

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

海がつなぐ柳井の魅力再発見プロジェクト

2 地域再生計画の作成主体の名称

山口県及び柳井市

3 地域再生計画の区域

山口県柳井市の区域の一部（柳井港及び平郡漁港）

4 地域再生計画の目標

4-1 地域の現況

柳井市は、山口県の南東部に位置し、瀬戸内海の穏やかな気候に恵まれ、古くから海上交通の要衝として栄えたことから、商都として賑わってきた。現在、市内には往時の面影を残す白壁の町並みや国史跡に指定されている茶臼山古墳といった観光地があり、柳井の民芸品である金魚ちょうちんをモチーフにしている柳井金魚ちょうちん祭りといった大型イベントを開催する等、観光産業が盛んである。

柳井市の平郡島は、柳井市から南へ約 20 kmの伊予灘に浮かぶ県内最大の有人離島で、温暖な気候を利用したミカンやサツマイモの栽培、周辺の恵まれた漁場で行われるタコツボ漁が盛んであり、それらは島の名前を冠して県内外に出荷されている。また、島には海水浴場や農園、フィッシングスポット等があることから、観光客や釣り人が多く訪れている。

本計画における港湾・漁港は、本土側に柳井港、離島側に平郡漁港が位置しており、両港を結ぶ重要なフェリーの発着場として地域の生活に欠かせないものとなっている。また、柳井港は、国道 188 号と隣接している上、愛媛県松山市を結ぶフェリーの発着も行われ、海と陸の結節点の役割を担っており、観光や産業の重要な拠点となっている。

このように柳井地域は、温暖な気候と数多くの観光資源に恵まれた、魅力ある地域である。

4-2 地域の課題

平郡漁港のある平郡島は、離島という地理的要因から少子高齢化による人口減少が進み、主要産業である農業や漁業の担い手・後継者の確保が困難な状況にあり、フェリー利用者も減少傾向にあることから、島の衰退が懸念されている。そのため、島の魅力を活かし島民と地域おこし協力隊員が一体となって島おこしに取り組み、地域力の維持・強化を目指している。

柳井港と平郡漁港を結ぶフェリーは、人や車両の輸送が可能な唯一の手段であり、島

民の通勤や通学、生活するための物資や生産された農水産物の運搬手段として必要不可欠なものである。一方、フェリーが発着する岸壁や浮棧橋等の各施設は、経年による老朽化が著しく、また航路において土砂の堆積が確認される等、フェリーの運航や島民の生活に支障が生じる恐れがあるため、早期の対応が求められている。

柳井港では、愛媛県松山市を結ぶフェリーが就航しており、観光や物流のルートとしてその重要度は高いが、現在使用している物揚場や可動橋の経年による老朽化が著しく、フェリーの運航に支障が生じるおそれがあることから早期の対応を求められている。近年ではトラックドライバー不足や働き方改革の関係から、乗船中に休憩がとれるフェリーの魅力に着眼したモーダルシフトの流れもあり、今後フェリーの需要が高まることが想定される。

4-3 計画の目標

上記の現況・課題を踏まえ、柳井港及び平郡漁港を一体的に整備することにより、安全で安定した輸送環境の確保や離島の住環境の向上を図り、地域の魅力を活かした施策等と連携するとともに、人口減少に悩む離島の地域力強化とフェリーの利用促進による航路維持に努めることで、柳井地域の活性化をめざす。

(目標1) 柳井市の観光客の減少数抑制

4,127人/年(平成25~29年平均) → 2,236人/年(令和2~6年平均)

(目標2) 柳井港のフェリー貨物の減少量抑制

688台/年(平成25~29年平均) → 504台/年(令和2~6年平均)

(目標3) 平郡漁港の陸揚量の減少量抑制

8.6t/年(平成25~29年平均) → 5.2t/年(令和6年)

(目標4) 平郡漁港の漁業従事者の減少数抑制

5人/年(平成25~29年平均) → 3人/年(令和6年)

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

柳井港及び平郡漁港においては、フェリー発着施設の老朽化に伴う改修を行うことで、施設利用者の利便性向上やフェリー運航の安全・安心な輸送環境を確保し、海と陸をつなぐ拠点として旅客ターミナル機能向上を図る。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

(1) 地方創生港整備推進交付金【A3010】

【施設の種類と事業主体】

- ・港湾施設(柳井港) 山口県
- ・漁港施設(平郡漁港:第一種漁港) 柳井市

【事業期間】

- ・港湾施設 令和2年度~令和6年度

- ・漁港施設 令和3年度～令和5年度

【整備量】

- ・港湾施設（柳井港） 外郭施設、係留施設
- ・漁港施設（平郡漁港） 水域施設、係留施設

【事業費】

総事業費 443,000 千円
 港湾施設 408,000 千円（うち交付金 136,000 千円）
 漁港施設 35,000 千円（うち交付金 23,000 千円）

（2）事業の実施状況に関する客観的な指標

【事業の実施状況に関する客観的な指標及び評価の方法】

（年度）	（基準年）	R2	R3	R4	R5	R6
指標 1	(H25-H29 平均)	(R2)	(R2-R3 平均)	(R2-R4 平均)	(R2-R5 平均)	(R2-R6 平均)
柳井港の乗降客の 減少抑制	1,807 人/年	1,739 人/年	1,669 人/年	1,600 人/年	1,531 人/年	1,463 人/年
指標 2	(R1)					
柳井港のフェリー 運航便数の維持	15 便/日	15 便/日	15 便/日	15 便/日	15 便/日	15 便/日

毎年度終了後に、山口県が統計調査等を行い、速やかに状況を把握する。

【事業が先導的なものであると認められる理由】

港湾・漁港を同時期に一体的に整備することにより、個別に整備するのに比べて、効果発現までの期間を短縮することが可能であり、減少傾向にあるフェリー利用者の減少傾向に歯止めをかけ、ひいては、地域振興や産業振興への波及効果も期待できることから、独自の取組との連携により地域再生の目標に達成に資するという点で、先導的な事業となっている。

港湾施設（柳井港）及び漁港施設（平郡漁港）は山口県国土強靱化地域計画及び柳井市国土強靱化地域計画に基づき実施するものである。

5-3 その他の事業

地域再生法による特別の措置を活用するほか、「海がつなぐ柳井の魅力再発見プロジェクト」を達成するため、以下の事業を総合的かつ一体的に行うものとする。

5-3-1 地域再生基本方針に基づく支援措置

該当無し

5-3-2 支援措置によらない独自の取組

（1）離島漁業再生支援交付金事業

内 容 離島漁業の再生のため、地域資源である漁場の生産力の向上を図りつつ、地域の創意工夫により各島の特性を最大限に活用していくこと、

新規就業者の確保・定着を促進する必要があることから、交付金による支援を実施する。

実施主体 柳井市、漁業協同組合

実施期間 平成 27 年～

(2) 空き家バンク制度

内 容 所有者等から空き家に関する登録の申し込みを受け、登録を行った空き家の情報を公開するとともに、利用登録を行った者に対し、空き家の紹介を行う仕組み。市内の空き家の有効利用を通して移住・定住促進による地域の活性化を図る。

実施主体 柳井市

実施期間 平成 24 年～

(3) がんばれ地域！夢プラン応援事業

内 容 人口減少や少子高齢化等様々な社会情勢の変化により、地域住民の生活やコミュニティ活動に生じてくる課題に対し、地域住民の自主的・主体的な活動により、課題解決策や地域の特性を生かした地域の活性化策を描いた、地域の将来像や具体的な目標、行動計画等を定めていく取組を実施する。

実施主体 柳井市、地区コミュニティ協議会

実施期間 平成 27 年～

(4) 地域おこし協力隊制度

内 容 人口減少や高齢化等の進行が著しい地方で、地域外の人材を積極的に受け入れ、その定住・定着を図ることで、地域力の維持・強化を図っていくことを目的とした取組を実施する。

実施主体 柳井市、地区コミュニティ協議会

実施期間 平成 27 年～

6 計画期間

令和 2 年度～令和 6 年度

7 目標の達成状況に係る評価に関する事項

7-1 目標の達成状況に係る評価の手法

4に示す地域再生計画の目標については、計画期間の中間年度及び計画年度終了後に、山口県が行う統計調査及び水産庁が取りまとめた港勢調査により、速やかに状況を把握する。

定量的な目標に関わる基礎データ及び中間評価、事後評価の際には、山口県が行う統

計調査結果を用いて目標の達成に係るデータ集計に基づいて評価を行う。

なお、中間評価及び事後評価は、山口県の評価システム検討委員会等の評価制度を用いることとする。

7-2 目標の達成状況に係る評価の時期及び評価を行う内容

	(基準年度)	令和4年度 (中間年度)	令和6年度 (最終目標)
目標1 柳井市の観光客の減少抑制	(H25-H29 平均) 4,127 人/年	(R2-R3 平均) 3,181 人/年	(R2-R6 平均) 2,236 人/年
目標2 柳井港のフェリー貨物の減少抑制	(H25-H29 平均) 688 台/年	(R2-R3 平均) 596 台/年	(R2-R6 平均) 504 台/年
目標3 平郡漁港の陸揚量の減少抑制	(H25-H29 平均) 8.6t/年	8.6t/年	5.2t/年
目標4 平郡漁港の漁業従事者の減少抑制	(H25-H29 平均) 5 人/年	5 人/年	3 人/年

(指標とする数値の収集方法)

項 目	収集方法
柳井港の観光客の減少抑制	山口県の統計調査による。
柳井港のフェリー貨物の減少抑制	山口県の統計調査による
平郡漁港の陸揚量の減少抑制	水産庁の港勢調査による
平郡漁港の漁業従事者の減少抑制	水産庁の港勢調査による

- ・ 目標の達成状況以外の評価を行う内容
 1. 事業の進捗状況
 2. 総合的な評価や今後の方針

7-3 目標の達成状況に係る評価の公表の手法

地域再生計画の目標の達成状況については、中間評価及び事後評価の内容を速やかにインターネット（山口県及び柳井市のホームページ）に掲載することにより、公表する。